



本日で1学期も終わりです。保護者の皆様には、今学期も大変お世話になりました。

7月に入り全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大する中、本校においても心配される状況にあります。感染ケースの検討をしていますが、これまでに比べ感染力が強いように感じます。1学期末を迎えて、急な学級閉鎖や休校など、保護者の皆様にはご予定の変更など大変ご迷惑をおかけいたしました。ご理解とご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。明日から夏休みに入りますが、子供たちの熱中症対策と併せてコロナの感染防止についてもどうぞよろしく願いいたします。

「環境は人をつくる」…潤いのある学校に

「きれいな学校ですね」。本校に来校された方からよく頂く言葉です。木造づくりや校内外に飾られた季節の花のよさを感じられてのことと思います。校内に飾られている花については、毎週、水曜日の夕方、生け花ボランティアの野口さんと佐伯さんが来校され、地域コーディネータの松野さんが校区の方々のご協力で集めて来られた季節の花々を材料にして生けてくださっているものです。おかげで週替わりで児童玄関や職員玄関などに、潤いのある季節にお花が飾られます。



玄関の生け花

「環境は人をつくる」と言われますが、子供たちが1日の多くの時間を過ごす学校、季節を感じ、心が落ち着く潤いのある環境でありたいと考えます。地域の方々のおたたかいご支援により、こうした教育環境が整えられることに、学校としても心から感謝申し上げます。

夏休み、特にご注意を！

本校に限らず、ここ数年、子供たちの生活で心配される生徒指導事案の一つに、スマホやゲームにまつわるトラブルが挙げられます。不適切な画像や個人情報の流布、あるいは、課金などの金銭トラブルなど、大変心配される事案も耳にすることがあります。また、こうしたトラブルが生じやすいのが夏休みです。スマホやゲーム機器などの使い方のルールについて、夏休み初めに、各ご家庭で再度ご確認をお願いします。また、子供さんの持ち物や所持金の把握についてもどうぞよろしく願いいたします。

ユニセフ募金を終えて

児童会執行部が取り組んだウクライナの子供たちのためのユニセフ募金については、大変お世話になりました。集まった金額は、35183円でした。益城中央小学校の子供たちの想いが、ウクライナの子供達のためになることを切に願うところです。執行部の子供たちは、今回の取組を通して、ユニセフの活動について調べたり、タブレットを使って全校に分かりやすく伝えたりするなど、よく頑張ってくれました。こうした取組が子供たちの豊かな心に繋がってほしいと思います。